2026 年 7.月 9 日

課題名： 当院における先天性梨状窩瘻孔に対するトリクロロ酢酸を用いた化学的焼灼法の治療成績の検討

◆研究の目的と概要◆

当院では、先天性梨状窩瘻孔と診断された患者さんに対してトリクロロ酢酸を用いた化学的焼灼法（以下、本法）の治療成績を調べています。本研究では、手術に変わる本法の治療の確立を目指し、今後のよりよい診療を行うことを目的としています。

◆対象となる患者さん◆

2010 年 1 月から、2026 年 6 月までの間に、先天性梨状窩瘻孔であると診断され、トリクロロ酢酸による化学的焼灼術を施行した 16 歳未満の方です。

◆研究に使用される情報・試料◆

本研究は過去の診療録（カルテ）等からの情報を利用します。

◆情報の研究利用開始日◆

2024 年　7　月　16　日　以降

◆研究方法◆

本研究は過去の診療録（カルテ）等からの情報を利用します。

＊　研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さんを特定できる情報は利用しません。

＊ 本研究に関するお問い合わせや、カルテ情報の利用についてご了承いただけない場合、以下の問い合せ先までメールでご連絡ください。ただし、解析中または、既に学会等で発表されたデータについては、削除できないことがありますことをご了承ください。

【問い合せ先】

公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構　倉敷中央病院

外科　研究責任者　片山　修一

E-mail：　kenkyu★kchnet.or.jp（臨床研究センター）

（★を@に変換ください）

この研究課題で利用する残余検体・診療情報等の利用については、医の倫理委員会によって当該既存試料を用いなければ研究の実施が困難である等の理由が認められ、実施についての承認が得られています。

※【問い合わせ先】では、次の事項について受け付けています。

- 研究計画書および研究の方法に関する資料の閲覧（又は入手）ならびにその方法
  （他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護等に支障がない範囲内に限られます。）
- 研究対象者の個人情報についての開示およびその手続
- 研究対象者の個人情報についての利用目的の通知
- 研究対象者の個人情報の開示、訂正等、利用停止等について、請求に応じられない場合にはその理由の説明